

平成29年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 41

平成29年12月18日発行
文責 校長(平井正彦)

子育ては、人づくり

どの子どもも天使のようにあどけない表情で、みんなに祝福され、大きな可能性を持って生まれてきます。そして、子どもは何も疑うことなく、自分の周りの環境から、実に多くの情報を吸収しながら成長します。

また、子どもの成長には、親が子どもにどう関わるかが大きく影響するだけでなく、親の姿や行動、言葉を見本にして育ちます。

今、中学生は、心も体も大きく変化する不安定な時期にあります。私が学級担任をしていた頃、ある女子生徒は、私のところへやってきては、友人や家族、先生や勉強のことなど、ひと通り悪口を言ってから帰宅していました。「よくまあ、それだけ他人の悪いところを見つけるねえ」と言うと、その子は、「何か知らないけど、モヤモヤ、イライラして、腹が立ってくる・・・」という説明でした。心の不安定さが表れています。

親として、どう関われば良いのか戸惑うこともあるでしょうが、この時期に親も子も共に成長するだけではなく、子離れ、親離れした、新しい親子関係ができていきます。

では、親は、わが子とどのように関わるのが望ましいのでしょうか。

まず、子育ては、『社会性を身に付け、社会に適応できる』『他人に迷惑をかけない』人づくりが基本です。また、その見本は親であることを意識して関わる事が大切です。

しかし、完璧な親は一人もいません。失敗や勘違いがあっても、ふてくされず、前向きに再挑戦する姿、迷惑をかけた時にきちんと謝る姿、家族のために頑張る姿など、親が懸命に生きる誠実な姿が見本になるのです。

次に、わが子の言動が、『正しい主張』なのか、『わがまま』なのか、また、『自分の好き嫌いを基準にして物事を判断していないか』などをしっかり区別することが必要です。

とりわけ、わがままや好き嫌いを基準としている場合は、子どもにも分かるように言って聞かせ、我慢させなければいけません。この時、



思い通りにならず、腹を立て、文句を言ってぐずつくわが子の様子を見て、つつい許してしまわないように、親も我慢しなくてははいけません。

実社会では、思い通りにならないことの方が多いものです。我慢できる社会性が育っていなければ、足りないもの、満足できないことにいつも目を向け、不平不満を言い続ける生き方しかできなくなります。

あるとき、新聞の片隅に、生まれつき自分で声を出せない女子高校生の作文を目にしたことがあります。その一部です。「私は、もし神様が一つだけ願いを叶えてくれるなら、自分の声で思いっきり歌を歌ってみたいです。」

声なんか出て当たり前と思っ
ていませんか。そう考えれば、
私たちは、なんとたくさんのも
のに恵まれていることでしょう
か。それを子どもに気付かせる
ことが大切です。



目に見えないものにこそ、本当に大切なものが隠されています。ないものを捜すより、今ある幸せに気付かせて欲しいのです。

さらには、子どもが、初めてのことや自分の課題に挑戦する時に、親が「見守る」のか「手助け」するのも悩むところです。

親であれば、子どもが困った時にすぐに手を出したくなるのが人情ですが、一人で取り組み、自分の力だけで達成させたいことであれば、手を出さず、見守ってください。知らん顔をするのではなく、一歩離れて、今まで以上に気を付けて見つめ、あれこれと指図するのではなく、ヒントやアドバイスをしてやってください。

特に人間関係の問題は、集団活動や社会生活において一番やっかいな問題ですが、いろいろな人と「協調する」「協働する」という能力は、社会性の土台となる部分です。いつも手助けするのではなく、見守る場面も必要ではないでしょうか。



表彰と記録

読書感想文コンクール 赤穂市

- ・特選 石井あゆみ(3年)、川畑 颯士(1年)
- ・入選 宮本 佳穂(2年)
- ・佳作 漆崎萌々絵(3年)、廣村 英(3年)
清水 綾穂(3年)、松本 夢朋(2年)
橋本 采女(2年)、大黒 史織(2年)
津野くらら(2年)、大平 侑依(2年)
福岡あかね(2年)、田淵 康介(2年)
佐藤 哲(2年)、大崎 和葉(2年)
梶 優衣(2年)、金谷 美憂(1年)
後藤 莉音(1年)、吉川 心優(1年)

トライやる新聞コンクール 校内 11/10

- ・最優秀 田淵 花菜 2-4
- ・優秀 起塚 幸香 2-1、永吉 花瑚 2-4
中村 壮佑 2-4、名田 陽香 2-3
瀧谷 咲月 2-2、村上 洸士 2-2
大崎 和葉 2-3、桐谷 貴都 2-2

下水道いろいろコンクール 市水洗化促進月間 9/14

- <書道>銀賞 宮本 佳穂(2年)
- <ポスター>銀賞 奥吉 叶(1年)

西播磨短歌祭 11/5

- ・奨励賞 松村 可音(2年)、福岡あかね(2年)
- ・入選 北野 隼人(2年)、長谷川 優(2年)

人権作文 赤穂市 12/9

- ・優秀賞 清水 綾穂(3年)

卓球

第33回秋季大会 赤穂市総合体育館 10/29

- (女子団体下位グループ) 2位
赤穂中B:大崎和葉、上垣美結、益田紫菜

剣道

- 兵庫県新人体育大会 県立武道館 11/18-19
(女子個人) 2位 片岡 三咲
5位 鳴瀧 冴子

柔道

- 西播地区新人体育大会 赤穂市総合体育館 11/3(個人)
(男子個人) 60kg 東 大空 1位
73kg 那須 琉斗 1位
90kg超 田原 侑磨 1位
(女子個人) 52kg 松尾 博実 2位

水泳

- 第23回明石市室内選手権水泳競技大会
三木山総合公園屋内プール 10/29
(女子) 河村 凜 100m背泳ぎ 2位

兵庫県中学校総合文化祭〔書写部門〕 10/27

- ・特選 宮本 佳穂(2年)、延近 悠希(2年)
國本 佳甫(2年)

第56回赤穂市民文化祭学童展〔書写の部〕 11/1

- ・特選(3年) 廣村 英、塚本 光
寒原 莉子、金野 晃大
- ・特選(2年) 宮本 佳穂、大黒 史織
田淵 花菜、瀨尾 幸幹
奥澤 陶子、本庄 令奈
玉木 里歩、穴戸 悠起
延近 悠希、福岡あかね
國本 佳甫、赤松 愛斗
田淵 康介
- ・特選(1年) 辻元 まい、後藤 莉音
若狭 弘実

◇各種美術部門は、次号NO. 42に掲載します。

年末・年始の主な行事

【平成29年】

- 12/18(月) 個別面談② 習熟度テスト3年
- 12/19(火) 個別面談③ 習熟度テスト3年 給終
- 12/20(水) 個別面談④ 午前中授業 ノー部
- 12/21(木) 大掃除 午前中授業 岡山私高出願
- 12/22(金) 2学期終業式
- 12/29(金) 学校閉鎖~1/3(水)

【平成30年】

- 1/9(火) 3学期始業式
- 1/10(水) 3年中間テ、1・2年課題テ 弁当 ノー部
- 1/11(木) 給食、PTAあいさつ、PTA本部役員会
- 1/12(金) 岡商大附高入試
- 1/13(土) 市新人駅伝、倉敷高入試
- 1/14(日) 消防出初め式(吹奏楽部)
- 1/15(月) 震災追悼集会
- 1/17(水) オープンスクール〔1日自由参観〕
防災講演・避難訓練、ノー部

三学期の主な行事

【平成30年】

- 1/18(木) 3年個別面談① 1/19②、1/22予備
- 1/26(金) 生徒会役員選挙立会演説会・投票
- 1/31(水) ふれあい作品展(図書館)~2/6
- 2/1(木) 岡山私高入試~2/2
- 2/9(金) 学校保健委員会
- 2/10(土) 県内私高入試
- 2/13(火) 赤穂中学校入学説明会
- 2/15(木) 公立高推薦入試(発2/20)
- 2/21(水) 3年期末テスト~2/23
- 2/22(木) 第2回学校評議員会
- 2/23(金) 1・2年期末テスト~2/27
- 3/2(金) 生徒総会
- 3/7(水) 卒業証書授与式〔予行〕
- 3/9(金) 第71回卒業証書授与式
- 3/12(月) 公立校一般入試(発3/19)
- 3/22(木) 小学校卒業証書授与式
- 3/23(金) 修業式

◆変更になることがあります。案内状にてご確認をお願いします。

